

なわとび大会

まん延防止等重点措置の期間中ではあったものの、屋外活動でソーシャルディスタンスを十分確保できると考え、26日(水)に「なわ跳び大会(短なわのみ)」を実施しました。感染防止対策として、1年と6年、2年と5年、3年と4年の3グループに分けて実施したので、ちょっと寂しい感じもしました。しかし、どの時間においても20人程度の保護者の方々に応援していただき、皆さんの応援が子供たちのがんばりにつながったと思います。1年生もよくがんばってくれました。

また、コロナ禍により、子供たちの体力が落ちているので、今後もなわとびを奨励して、体力強化を図っていきたくて考えており、ジャンプボード等を購入するなど環境整備にも力をいれています。

なお、「長なわとび」については、縦割り班活動として計画していましたが、どうしても密になりやすいので、延期しています。オミクロン株の拡大がある程度落ち着けば、実施したいと思っています。



心のアンケートの結果から

～不登校やいじめについて～

前号では、通信機器の活用状況についてお伝えしましたが、今回は「不登校」や「いじめ」に関する内容の結果についてお伝えします。この結果は、子供自身が考え、判断したものです。客観的にみれば、事実と異なる点もあるかもしれませんが、しかし、学校では、子供たちの思いを大切に、この結果を0人に近づけるよう指導を行っています。残念ながら十分な成果を出せていない部分もありますので、今後も、解決に向けてご家庭の協力をお願いいたします。

○学校が楽しいか？

「あまり楽しくない・楽しくない」…10人
(昨年度比:13人減)

○誰かの役に立っていると思うか？

「あまり思わない・思わない」…45人
(昨年度比:35人減)

○自信のあることや自慢できるものがあるか？

「あまりない・ない」…26人 (昨年度比:19人減)

○いじめられたことがある。【今年度4～12月】

「ある」…28人 (昨年度比:28人減)

○いじめを見たり聞いたりしたことがありますか？

「ある」…18人 (昨年度比:9人減)

○いじめを見たり聞いたりしたときどうしましたか？

「だまって見ていた」…1人 (昨年度比:4人減)

マスク着用の徹底を

コロナウイルス新規感染者が連日最多記録を更新しています。玉名市でも、昨日は一昨日の2倍以上の新規感染者がでています。玉名・荒尾管内でも、休校、学年・学級閉鎖等の対策を取っている学校が増えています。

そこで、本校では、マスク着用や手洗い・消毒の徹底を図っていきます。また、まん延防止等重点措置期間中は、フッ化物洗口や歯磨きを中止します。

かえると雨
もん田 みお

ポツポツポツポツ 雨ふって
かえるがケロケロ よろこんで
雨とがっしょう はじめたよ

ケロケケロ
ポツポツ
ケロケケロ
ポツポツ

さいこのがっしょう
おわつたら
お日さま 出た出た
にじが出た
かえるもにじ見て うれしそう

△上記の詩は、熊本県児童文集「ゆめ」の2年生詩の部門で最優秀賞に輝いた門田みおさんの作品です。雨から晴れに変わる場面やカエルとみおさんの様子が目に浮かぶような、リズムカルな詩です。

